

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クルーズ勝山		
○保護者評価実施期間	令和6年12月23日 ～ 令和7年1月17日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	令和6年12月23日 ～ 令和7年1月17日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「主体はこどもである」という考え方。環境を整え「こどもが自発的に自らやりたいことを選んで」ことに重点を置いていること。	・こどもがやってみたい、さわってみたいなど、興味を持ちそうな活動や課題などを提示しています。 ・こどもの意見を尊重し、活動など無理強いしないようにしています。	・一人ひとりの特性やニーズに応じて継続した療育を行い、利用者の成長や変化に応じて柔軟に対応できる環境を整えていきます。。
2	職員の意見等を把握する機会を設けており、支援の振り返りや検証等について共有化を図っていること。	・こどもの今の状態をしっかりと観察し、支援内容にフィードバックをするようにしています。 ・個ではなく、チームで支援をすることを意識しています。	・多職種との連携。 ・こどもにとっての最善とは何かを考えながら、よりよい支援が出来るよう、職員間で話し合いを進めていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士等、家族間の交流の機会が設けられていない。	・保護者会は行っていない。 ・家族等も参加できる研修の頻度が少ない。	・保護者同士の交流が図れるように、家族向けの研修会等の頻度を増やしていく。
2	情報発信不足。	・避難訓練や活動の様子等、HPやinstagramなどで発信しているが保護者への周知ができていなかった。 ・児童館や地域の公園、イベント等に参加し、他のこどもと関わる機会もあったが、情報発信不足だった。	・SNSの活用を強化する。 ・事前に避難訓練などのお知らせを行う。